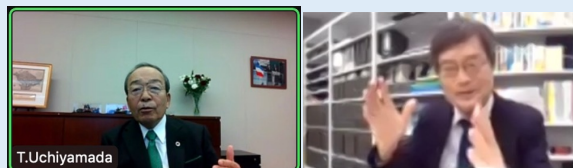


■天野浩氏&内山田竹志氏を囲んで 井戸端会議スペシャル第一夜

2023年3月7日（火）8日（水）の夕刻、支部運営委員に特別顧問を加えたメンバーで、今後の活動を議論する「EAJC井戸端会議スペシャル版」を開催しました。第一夜は天野浩氏（名古屋大学）と内山田竹志氏（トヨタ自動車）を迎え、13名による懇談となりました。名城大学の配信拠点には6名が集まり、遠隔地からの参加者もZoomで繋ぐハイブリッド開催でした。製造業が改良にとどまらずイノベーションを目指さなければならない昨今の状況下では、産学連携できる高度人材、分野や立場を超えて協力する力、それを支える資金が重要になるなどの話題で、あっという間に1時間半が過ぎ去りました。

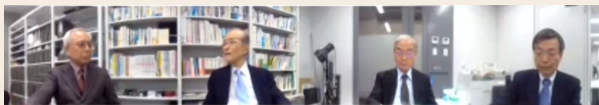


■井戸端会議スペシャル第二夜は 川合眞紀氏&山本尚氏がゲスト

翌日の第二夜に参加いただいた特別顧問は、川合眞紀氏（自然科学研究機構）と山本尚氏（中部大学）で、運営委員を合わせて10名による懇談となりました。前日に引き続き、対面と遠隔が半々となるハイブリッド開催で、懇談の進行は両日とも林良嗣氏（EAJ中部支部長/中部大学）が担当しました。

第二夜は化学の学術界で活躍されるお二人ならではの話題として、大学ランキングや論文の被引用数による評価への疑問、日本の研究者人口の減少、日本の教育の国際化の遅れ、暗記力偏重の評価や入試、得意を自覚しにくい教育システムなど、幾つもの問題提起があり、濃密な1時間半となりました。

中部支部では4名の特別顧問に就任いただいたあと、今回が初めての意見交換・交流の機会となりました。今後も定期的にディスカッションの場を設け、その成果を具体的な社会活動へ繋げることを目指して、企画推進していきたいと思われました。



■個人情報の保護をテーマに 第17回中部レクチャーを開催

第17回EAJ中部レクチャーは、2023年4月21日（金）夕刻、株式会社DataSign代表取締役社長の太田祐一氏をお招きし「個人情報の保護・活用とその技術」というタイトルでオンライン開催しました。大学生、データ解析の研究者、メーカの技術開発者、特許の関係者など、年齢も業界もさまざまな50名強が聴講をお申し込みくださり、60分間のレクチャーに耳を傾けました。

ユニークな自己紹介から始まり、個人情報のマーケットの巨大さ、Facebookで生じた不適切な利用例、欧州の規制の厳しさ、日本でも進みつつある規制強化、Web2.0からWeb3.0へのパラダイムシフト、話題のChatGPTに対する動きなどについて、日常の中で私たちが体験している具体例と結びつけながら、わかりやすく解説していただきました。そのあとの質疑時間にも多くの感想や質問が飛び交いました。太田氏のようにデータ流通の技術や法律を理解し、公正さや透明性を検討できる専門家が、ますます必要とされる時代になりそうです。（川澄未来子）

